

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	1	3			
	2 職員の配置数や専門性は適切である	4				
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達活動に合わせた空間となっている	3	1			
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4				
	8 活動プログラムが固定化しないように工夫している	4				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		1		
	10 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4				
	12 保護者に対して家族支援プログラム「ペアレント・トレーニング等」が行われているか	3		1		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題についての共通理解ができているか	4				

保護者への説明責任等	14	定期的に、保護者に対しての面談や子育ての助言等の支援が行われているか	4				
	15	父母の会の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援している	3			1	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4				
	17	子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4				
	18	定期的に会報等やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関して自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3			1	
	19	個人情報に十分注意している	4				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練を実施されているか	4				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4				
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4				
	23	事業所の支援に満足しているか	4				